

民生常任委員会

委員長 松井 岑雄

【一般会計】

問 子育ての集いイベントの内容は？

答 これまでの健康福祉大会を見直し、福祉課は児童をテーマにし、子育てに関する講演と、児童と保護者が楽しめるイベントを行う予定である。

問 なお、健康増進課が行う事業では、血圧測定や血管年齢測定等の体験ブース、ちよび塩に関する催しに取り組みたいと考えている。

問 子育て世代包括支援センターの業務内容は？

答 日良居庁舎内に開設予定とされている。

妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援、ワンストップ相談窓口、医療機関等とのネットワークを構築し、相互に連携を図りながら業務を進めたい。

【国民健康保険事業 特別会計】

問 未納者対応について、取り組み等、具体的な内容は？

答 納期限から20日以内に督促状を送付し、電話、文書、臨戸訪問による催告、納税相談や納税指導を実施し、日頃から生活状態の把握に努めており、納税済み者との公平性を保つため、差し押さえによる滞納処分を行う場合もある。

問 なお、資格証明書は納税相談の機会を確保するために交付していることから、可能な限り未納者へ連絡をとり、生活保護や多重債務問題等、相談窓口の周知も行っている。

【介護保険事業特別会計】

問 介護予防生活支援の人材が不足している状況下、昨年、ボランティア養成講座を行ったが、その現状と参加状況は？

答 今後は益々、地域やボランティアの支援が必要となる。今年度の養成講座は生活支援体制整備で実施し、60名が参加した。昨年度の受講者に対してはフォローアップ講座を実施し、レベルアップを図っている。

【病院事業局企業会計】

問 柳井医療圏の病床数削減を指摘されるなか、病床数をどのように考えているのか？

答 圏内で最も病床数が多いのは、光輝病院の920床で、東和病院は既に17床を削減し、現在は114床となっている。

問 患者を郡外に流出させないよう、大島郡医師会や開業医と連携し、より良い医療を提供していきたい。

問 透析統合について、利用者の反応は？

答 大きな不満の声もなく、更に利用環境を整えるため、14人乗りの車輛購入費を計上した。

【条例の制定】

周防大島町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定については、介護保険課に説明を求め、慎重なる審査を行った。



健康福祉部福祉課の審査